

～13特別会計の総額は58億4,216万円～

各特別会計の予算規模は以下の通りです。()内は対前年度比です。

国民健康保険事業…………… 16億5,500万円 (－1,500万円)

平成25年度末の基金保有見込額は2億1,822万円。

後期高齢者医療保険事業…………… 3億8,119万円 (－1,179万円)

保険料が上がった理由は医療費が伸びているためであり、広域連合で決定。

介護老人保健施設事業…………… 3億6,778万円 (－1,611万円)

昨年度から入所待機者が減少し、ベッド利用率が低下。

介護サービス事業…………… 3億4,824万円 (－1,397万円)

あいサンホームは待機者の減少により少し利用率が低下。

訪問看護ステーション事業…………… 2,024万円 (+189万円)

事業収入の増加を見込む。

簡易水道事業…………… 11億1,040万円 (+4億8,160万円)

平成29年度からの簡易水道を上水道への移行及び公営企業会計準備のための増。

公共下水道事業…………… 2億9,360万円 (+940万円)

接続状況の伸びによる維持管理費の増。

農業集落排水事業…………… 5億6,253万円 (+1,953万円)

各施設について、計画的な修繕を図るための機能診断を実施。

合併処理浄化槽事業…………… 1億6,790万円 (+610万円)

合併浄化槽の管理基数の増による維持管理費と償還費の増。

仁多発電事業…………… 5億2,692万円 (+4億770万円)

水車・発電機の設置、発電所建屋及び水圧鉄管等の工事費。

三井野原スキーリフト事業…………… 1,483万円 (－512万円)

リフト関連の修繕がないための減。

国営農地開発事業…………… 2,831万円 (－2千円)

負担金償還期間を延長。

農業用小水力発電事業…………… 1億4,700万円 (+1億4,700万円)

上阿井地内に新たに発電施設整備のため。